

令和4年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 中間報告書

大学等名：富山大学大学院

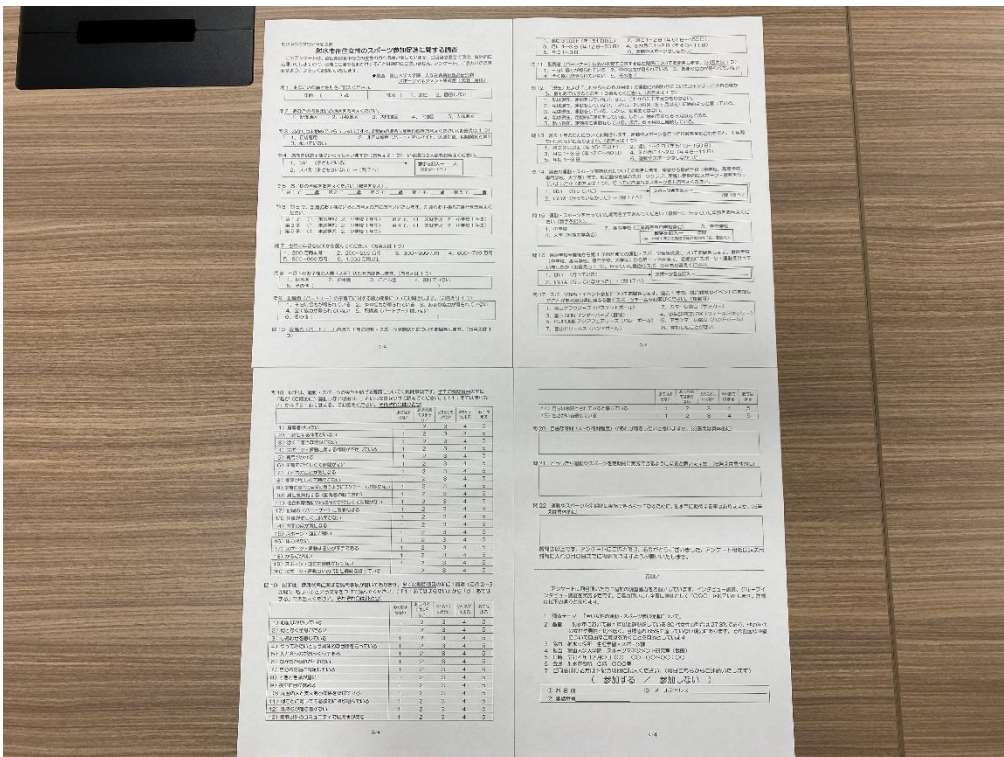
代表学生：武田 義也

指導教員：神野 賢治

<p>研究題目 (応募部門)</p>	<p>射水市地域コミュニティスポーツの可能性を探る 「若い女性の運動・スポーツ参加促進について」</p>
<p>研究概要</p>	<p>本研究では、射水市在住の20代から30代女性を対象としたアンケート調査を行い、データを統計的に分析し、特性を明らかにする。その際、運動・スポーツ参加促進を阻む障壁や課題の抽出を行い、その後課題解決への具体策を探るため、アンケート回答者の中から協力者を募りフォーカスグループインタビュー調査を行う。得られた調査結果から、若い女性の運動・スポーツ参加促進の可能性を検討し、方策を示す。</p>
<p>これまでの活動状況と 今後の活動予定 (300字程度)</p>	<p>射水市において週1回以上運動をしている人の割合は、30代女性は27.3%であり、他の年代の女性や男性と比べてとても低く、市の目標値の65%に程遠い現況である。</p> <p>7、8月は女性のスポーツ参加に対する先行研究調査を行った。20代から30代女性の多くは子育て世代である可能性が高く、子育てをしながら運動・スポーツに参加する方策を検討する必要性が明らかとなった。9月には子育て世代が抱える課題の明確化を目的としたアンケート作成を行った。10月には射水市役所、生涯学習・スポーツ課と今後実施する社会調査についての打ち合わせを行い、研究計画について意見を頂いた。</p> <p>今後はアンケートを配付し社会調査を行う。更なる、具体的な課題抽出を目的としたフォーカスグループインタビューを実施する。</p>
<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当初予定と変更がある場合は変更点を記述ください。</p>	



射水市との打ち合わせの様子



社会調査アンケート用紙